



SANKO GOSEI

三光合成株式会社

証券コード 7888

# 第87期 報告書

2019年6月1日 ▶▶ 2020年5月31日

## ■ ご挨拶

平素より、株主の皆様には格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

当社、2020年5月期、通期の連結業績をご報告いたします。

この期の業績は売上高で、前期比8.0%減、営業利益で69.2%減、純利益では4億6百万円の赤字でリーマンショック以来の赤字決算となりました。

内容的には、当期はかねてから受注済みの新規部品量産開始が第4四半期連結会計期間（3月－5月）に集中しており、当初から収益面でも期待をしていますが、丁度のタイミングでコロナ騒動となり、1－2ヶ月間、国内外ほとんどの客先ラインが停止状態で、身動きがとれない状態となりました。このことがまともに収益を直撃して赤字決算の結果となっています。

足下の状況ですが、稼働状況は世界的に地域差があり、どの地域も少しずつ戻ってきてはありますが、今年6－8月で30%－60%、9－11月で70%－80%、来年に入ってもしばらくは90%止まりではないかと考えております。

その中でも当社はコロナ前にかなりの新モデルの受注を獲得しており、コロナの動向次第ではありますが、売上高は維持できるものと考えております。

これらの新受注対応で三光合成九州株式会社と武漢三樺塑膠有限公司は稼働を開始、米国の工場増設も完了しており、今後グループの収益に貢献してくるものと考えます。またチェコの新会社、新工場建設も予定通り進行しております。

今回のコロナ騒動で全く影響の無かった分野が当社では金型製造であります。現在国内で、車のインパネ、バンパーなど超大物製品の金型会社エスパンス株式会社、それとは別に大物、中物、精密成形金型製造の当社テクニカルセンター、海外ではインドに超大物金型製造のSANKO SVANCE JRG TOOLING INDIA PRIVATE LTD.とグローバルで3拠点を保有しており、年間100億円以上の売上げを継続しております。金型部門のトータルでは当期は黒字でございました。

一方、ソフト面におきましてはR&D、設計強化の方針の下、当社のグローバル拠点を生かした設計パワーの増員、増強も予定通り進行中であり開発受注も好調であります。また当社は樹脂の成形コンピュータ解析ではパイオニア的存在で、新しくこの分野にAIを導入するなど更に強化をしております。加えて今後の生産効率向上のキーでありますメカトロ部門も同様に増員、強化する方針でございます。

又来期に向けて、従来、チームで活動しておりましたプラスチックのリサイクル活動を、新しく事業部として取り組むこととしました。今後プラスチックを扱う会社として避けては通れない問題と考えており、まずは第一歩を踏み出したいと思っております。

こしばらくはコロナの影響が強く、事業環境は逆風が続くと考えられますが、当社はこれを体質改善の好機と捉え、リーマンショック以来の余分な贅肉をそぎ落とすと同時に、更なるグローバルコミュニケーションの向上に努め、新しい事業を積極的に取り込みたいと考えております。

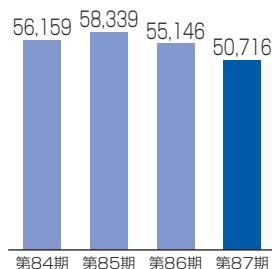
株主の皆様におかれましては、当社取り組みをご理解いただき、引き続きのご支援ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

代表取締役社長 **黒田 健宗**

## ■ 決算ハイライト

売上高

50,716百万円



経常利益

199百万円



親会社株主に帰属する当期純利益 (△純損失)

△406百万円



1株当たり当期純利益 (△純損失)

△13.32円



# ■ 事業概況

## 日本

金型は増収となりましたが、車両用内外装部品の減収が影響し、売上高は24,436百万円（前期比1.3%減）、セグメント利益は846百万円（前期比45.0%減）となりました。

## 欧州

車両用内外装部品の減収により、売上高は4,920百万円（前期比32.5%減）、セグメント利益は310百万円（前期比58.7%減）となりました。

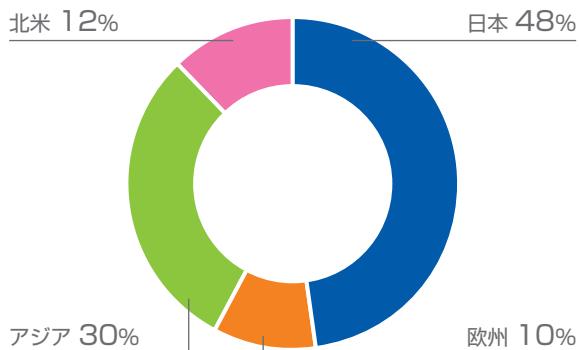
## アジア

金型は増収となりましたが、タイ及びインドネシアでの車両用内外装部品の減収もあり、売上高は15,136百万円（前期比11.8%減）となり、セグメント利益は166百万円（前期比70.0%減）となりました。

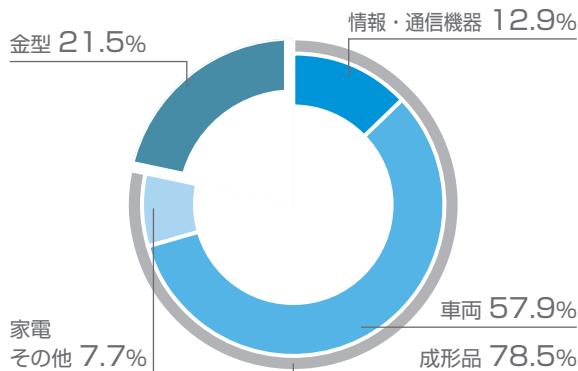
## 北米

車両用内外装部品及び金型の受注増加により売上高は6,223百万円（前期比4.9%増）となりましたが、新製品の立上げ準備費用の増加による影響もありセグメント損失は25百万円（前期はセグメント利益50百万円）となりました。

### 地域別売上高構成比



### 事業部門別売上高構成比





# ■ 三光合成ネットワーク

## 国内の主要拠点

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| <b>1</b> 三光合成株式会社 本社     | <b>6</b> 静岡工場・静岡営業所 |
| <b>2</b> 東京営業所・国際営業部・海外部 | <b>7</b> 滋賀工場・滋賀営業所 |
| <b>3</b> テクニカルセンター       | <b>8</b> エスバンス株式会社  |
| <b>4</b> 熊谷工場・熊谷営業所      | <b>9</b> 三光合成九州株式会社 |
| <b>5</b> 群馬工場・群馬営業所      |                     |

## 海外の主要拠点

子会社

アジア

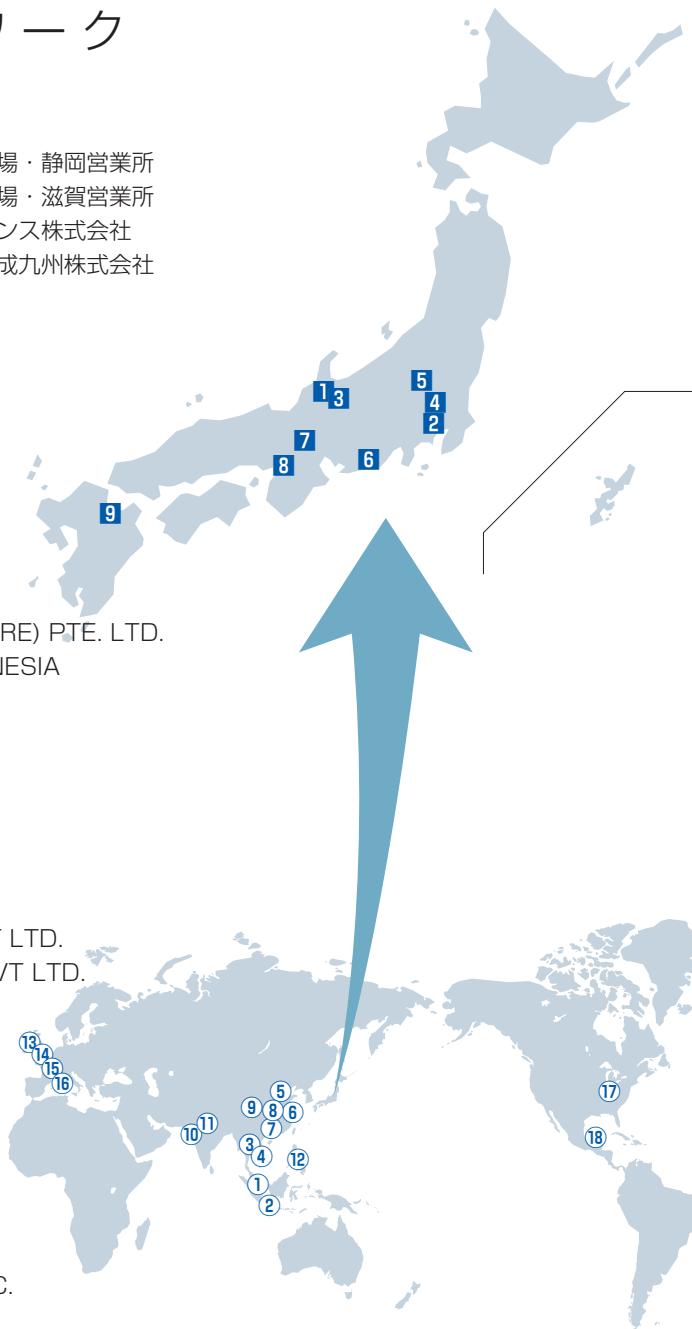
- ① SANKO GOSEI TECHNOLOGY (SINGAPORE) PTE. LTD.
- ② PT. SANKO GOSEI TECHNOLOGY INDONESIA
- ③ SANKO GOSEI (THAILAND) LTD.
- ④ SANKO GOSEI TECHNOLOGY (THAILAND) LTD.
- ⑤ 天津三華塑膠有限公司
- ⑥ 燦暉合成科技貿易（上海）有限公司
- ⑦ 三華合成（廣州）塑膠有限公司
- ⑧ 武漢三樺塑膠有限公司
- ⑨ 東莞三樺塑膠有限公司
- ⑩ SANKO GOSEI TECHNOLOGY INDIA PVT LTD.
- ⑪ SANKO SVANCE JRG TOOLING INDIA PVT LTD.
- ⑫ SANKO GOSEI PHILIPPINES, INC.

欧州

- ⑬ SANKO GOSEI UK LTD.
- ⑭ SET EUROPE LTD.
- ⑮ SANKO GOSEI HUNGARY Kft.
- ⑯ SANKO GOSEI Czech, s.r.o.

北米

- ⑰ SANKO GOSEI TECHNOLOGIES USA, INC.
- ⑱ SANKO GOSEI MEXICO, S.A. DE C.V.



## ■ 財務諸表（要約）

単位：百万円

連結損益計算書（2019年6月1日～2020年5月31日）	
売上高	50,716
売上原価	43,901
売上総利益	6,815
販売費及び一般管理費	6,120
<b>営業利益</b>	<b>694</b>
<b>営業外収益</b>	
受取利息及び配当金	21
その他	243
<b>営業外費用</b>	<b>761</b>
支払利息	337
為替差損	94
その他	329
<b>経常利益</b>	<b>199</b>
<b>特別利益</b>	<b>44</b>
<b>特別損失</b>	<b>547</b>
<b>税金等調整前当期純損失（△）</b>	<b>△302</b>
<b>法人税等</b>	<b>227</b>
<b>当期純損失（△）</b>	<b>△530</b>
<b>非支配株主に帰属する当期純損失（△）</b>	<b>△124</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純損失（△）</b>	<b>△406</b>

単位：百万円

連結貸借対照表（2020年5月31日現在）		
資産の部	流動資産	24,560
	固定資産	23,547
	<b>資産合計</b>	<b>48,107</b>
負債の部	流動負債	15,771
	固定負債	13,784
	<b>負債合計</b>	<b>29,556</b>
純資産の部	株主資本	20,278
	その他の包括利益累計額	△2,088
	非支配株主持分	362
	<b>純資産合計</b>	<b>18,551</b>
	<b>負債純資産合計</b>	<b>48,107</b>

単位：百万円

連結キャッシュ・フロー計算書（2019年6月1日～2020年5月31日）	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,608
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,747
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,695
現金及び現金同等物の増減額	439
現金及び現金同等物の期末残高	7,499

# ■ 会社概要 / 役員 / 株式の状況 (2020年5月31日現在)

## ▶ 会社概要

商号	三光合成株式会社
本社	富山県南砺市土生新1200番地 TEL 0763-52-1000
創業	1940年10月12日
設立	1944年 9月18日
資本金	4,008百万円
従業員数	男443名、女179名、計622名
事業内容	1. 合成樹脂成形品の製造並びに販売 2. 機械、電気部品の製造及び組立加工 3. 合成樹脂成形用金型の設計、製造並びに販売 4. 工業製品のデザイン、設計、試作並びに販売 5. 工業用ロボット、各種機械器具の自動制御装置の設計、製造並びに販売 6. 前各号に附帯関連する一切の事業
主な取引銀行	三井住友銀行、北陸銀行、三井住友信託銀行
ホームページ	<a href="http://www.sankogosei.co.jp/">http://www.sankogosei.co.jp/</a>

## ▶ 役員 (2020年8月26日現在)

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	黒田 健 宗	
取締役	柴田 達 夫	クリエイティブビジネスユニット長 兼営業部門長 三光合成九州(株)代表取締役社長
取締役	満嶋 敏 雄	全社技術統括、次世代技術部長兼 T&Eビジネスユニット長 エスパンス(株)代表取締役会長兼社長
取締役	芹川 明	管理部門長 エスパンス(株)監査役
取締役	久住 アーメン	オート内外装ビジネスユニット長
取締役	中村 康 二	三甲(株)監査役、(株)有沢製作所取締役
取締役	繁澤 宏 明	
常勤監査役	鷲塚 修	
監査役	吉田 裕 敏	弁護士
監査役	今村 修	(株)ロッテホールディングス監査役
監査役	磯林 恵 介	税理士

## ▶ 株式の状況

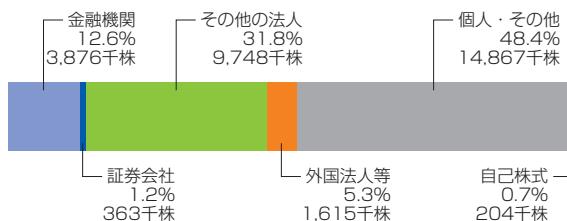
① 発行可能株式総数	43,200,000株
② 発行済株式の総数	30,688,569株
③ 株主数	6,351名

## ▶ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
双葉電子工業株式会社	4,508	14.79
有限会社ビー・ケー・ファイナンス	2,088	6.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,866	6.12
INTERACTIVE BROKERS LLC (常任代理人 インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社)	808	2.65
東レ株式会社	782	2.57
株式会社ALPINECAP	780	2.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	699	2.29
松村 昌彦	639	2.10
梅崎 興生	522	1.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	468	1.53

(注) 持株比率は自己株式(204,637株)を控除して計算しております。

## ▶ 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	8月
基準日	定時株主総会 5月31日 期末配当 5月31日 中間配当 11月30日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="https://www.smb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smb.jp/personal/agency/index.html</a>

### 特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

### 公告方法

電子公告により当社のホームページ(<http://www.sankogosei.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

## ホームページのご案内

<http://www.sankogosei.co.jp/> または

株主・投資家の皆様に、下記情報を含めた最新のニュースや、トピックスを公開しております。

- 財務ハイライト
- 決算短信
- 株式情報
- IRカレンダー

